



第56回 美術表現学科 卒業制作展

2024年2月9日～14日
せんだいメディアテーク
5Fギャラリー

美術表現学科4年間の集大成ともいえる卒業制作展。美術表現学科の前身である生活美術学科から数えて今回で56回目となります（美術表現学科としては2回目）。

会場には、「美術・工芸」分野（絵画、彫刻、陶芸、染織、漆芸など）と、「デザイン・メディア芸術」分野（視覚デザイン、情報デザイン、プロジェクトデザイン、マンガ、アニメーション、ゲーム、プロジェクションマッピングなど）の作品57点が展示されました。来場された方は足を止めて一点一点じっくりと観賞していました。

今できる美術表現を模索し、作品と向き合ってきた学生たちは、春からそれぞれ新しいステージに進みます。



学生デザインのDM



第16回 ファッションショー 外部公演

2024年2月22日
日立システムズホール仙台
交流ホール

恒例となったファッションショーは、服飾文化専攻の学生を中心に、本年度も10月の大学祭と2月の外部公演の2回開催されました。ステージ上で使用するパネル用の幕を学生が制作して一新したり、外部公演の会場を初めての試みとなる日立システムズホール仙台にて開催したりと、新しいことに前向きにチャレンジした一年でもありました。

ファッションショー外部公演のテーマは「黎明」とし、日頃の学びを活かした創意工夫に満ち溢れたものや、時代のニーズに合わせたSDGs、AIブーム下の日本ならではの若者ファッションを取り入れたものとなりました。ポストコロナ時代を迎え、活気に満ちた作品を発表し、観客を魅了しました。



ステージ用パネル制作

ファッションショーのブログはこちら▶



学生の活躍

健康栄養学専攻2年の岩間萌日さんと山崎あかねさんが
減塩レシピコンテストの最高峰 S-1g 大会で全国3位!



料理名：鮭フレークの野菜クリームあん

子ども生活専攻2年の目黒紫媛さんが
第14回食農教育紙芝居コンクールで佳作を受賞!



国立循環器病研究センターが主催、医薬基盤・健康・栄養研究所が共催する減塩レシピコンテスト（通称：エス・ワン・グランプリ）が今年も開催されました。この大会は国の研究所が主催するハイレベルなコンテストとして有名です。今年度初めて健康栄養学専攻の学生2名が出場し、3部門の1つで、見事、全国銅賞を獲得しました。2/18に京都市内で行われた決勝戦でも、プロの前で堂々と調理やプレゼンを行いました。

詳細はこちら▶



食物栄養学専攻と子ども生活専攻では「保育・食育実践プログラム」の一環として、農林水産省 消費・安全対策交付金事業「地域での食育の推進」に取り組みしました。

その中で、郷土料理の視覚教材として活用した、子ども生活専攻2年の目黒紫媛さんのオリジナル紙芝居が、一般社団法人家の光協会主催の第14回食農教育紙芝居コンクールにおいて佳作を受賞しました。

「まめまめ ずんずん えだまめくん」の読み聞かせ動画はこちら▶



Q.1 A

りんご
バナナ
ライチ

B

もも
メロン
かき

Q.2 A

ポット
カメラ
まくら

B

アイロン
電話
ふとん

「いちご」はどちらのグループ?

「鍵」はどちらのグループ?

※各15秒以内で!

東北生活文化大学・東北生活文化大学短期大学部のことを
もっと知りたい方はこちらから

HP

<https://www.mishima.ac.jp/tsb/>



SNS



入試・オープンキャンパスに関するお問合せ



東北生活文化大学
東北生活文化大学短期大学部

入試課・学募広報課

〒981-8585 仙台市泉区虹の丘 1-18-2



0120-20-7521

(平日9:00～17:00)

編集後記

学募広報課として授業や行事の撮影をしていると、学生一人ひとりの頑張りがグッと伝わります。その度に感動し、「どうやってこの輝きを伝えられるか」日々苦悩しています。少しでも多くの方々に伝わるよう、今後も発信し続けていきます。（学募広報課）

生文大通信

東北生活文化大学・東北生活文化大学短期大学部 広報誌

No.4
2024.March

Seibundai tsu-shin

TOPICS (2023 年度後期)

わくわくくっきんぐ

健康づくり講座

第56回美術表現学科卒業制作展

第16回ファッションショー外部公演

学生の活躍

頭のたいそう

生文大通信

No.4 2024年3月発行
発行：東北生活文化大学・東北生活文化大学短期大学部 学募広報課



表紙写真：第16回ファッションショー外部公演

TOPICS

2023.10 - 2024.3

2023年度後期の
本学の様子を
紹介します

大学 服飾文化専攻
大学 健康栄養学専攻
大学 美術表現学科
短大 食物栄養学専攻
短大 子ども生活専攻

QRコードから
詳細ブログを
ご覧いただけます

A 10/1 2023 泉ヶ岳悠・遊フェスティバル ハーバリウム作りのワークショップ



ボランティアクラブによるハーバリウム作りのワークショップ。本学の「アイリンブループロジェクト」で育てたフランスギクとピーズ等を小瓶に入れ、ハーバリウムを作っていました。

詳細はこちら
click!

B 10/7 スポーツ栄養研究サークルのワッフル販売



ベガルタ仙台・マイナビ仙台レディース・ホームタウンフェスタ in 泉にて、スポーツ栄養研究サークルの学生が手焼きのワッフル 4 種（内アリートワッフル 2 種）を販売しました。

詳細はこちら
click!

C 10/17・20 ミシン学習サポートボランティア



名取市立増田小学校の家庭科の授業にて、服飾文化専攻学生有志がミシン学習のサポートボランティアを行いました。今回は6学年のエプロン制作で、各工程を丁寧にサポートしました。

詳細はこちら
click!

D 10/19 「環境 DNA 調査」に行ってきました!



食物栄養学専攻と子ども生活専攻の「環境学」の授業で、本学近くの高柳川へ「環境 DNA 調査（環境水を汲みだけで生物調査を行うことができる最先端の環境調査手法）」に行きました。

詳細はこちら
click!

E 10/21・22 2023 大学祭「槿花一日」

大学祭実行委員会が中心となり開催した大学祭。1日目はファッションショー、2日目はお笑いライブ（ゲストはハリウッドザコシショウさん・SAKURAIさん）があり、多くの方にお越しいただきました。各販売企画や美術学部作品展示、子ども生活専攻のファンタジーランド等も大盛況でした!

詳細はこちら
click!



F 10/24 美術表現学科 × 大衡村.ふるさと美術館企画展



美術表現学科の学生が「洋画」「版画」「彫刻」「視覚デザイン」「プロダクトデザイン」「地域創生演習」の授業で制作した作品を多数展示しました。地域の方にたくさんご来場いただきました。

詳細はこちら
click!

G 11/6 みやぎベジプラスメニューが商品化!



健康栄養学専攻2年の岩渕瑞希さんが考案した「野菜いっぱい焼き魚丼」が、「みやぎベジプラスメニュー」コンテストで入賞して商品化! 藤崎本店の個食・総菜コーナーで販売されました。

詳細はこちら
click!

H 11/17 「丘の家子どもホーム」施設見学実習



子ども生活専攻1年の保育実習指導Iで、児童養護施設「丘の家子どもホーム」に見学実習に行きました。実習を経て、学生たちは来年度の施設実習に向けて具体的な目標や課題を見出したようです。

詳細はこちら
click!

I 11/17 のびのびくらぶ「粘土でつくろう・クリスマスプレート」



美術表現学科の立花布美子准教授と学生が、2・3 歳児とその親を対象としたタタラづくりによるお皿制作を行いました。クリスマスをイメージしたうつわで、作品は焼成後お渡ししました。

詳細はこちら
click!

J 11/22 「産学官 減塩ランチ」販売



健康栄養学専攻2年の学生が考案した減塩メニューを元に、宮城県庁健康推進課、(株)カルラ、キッコーマン(株)と連携して商品化した「油麴玉子とじ定食」が12月中旬まで販売されました。

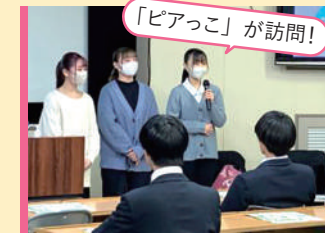
詳細はこちら
click!

K 12/2 家政学科専門研究Ⅱ・課題研究発表会



本学百周年記念ホールにて大学家政学科4年生の研究発表会が行われました。学生は4年間で学んだ成果をスライドを使用してわかりやすく発表しました。また、服飾文化専攻の専門研究作品はホワイエに展示されました。

L 12/13 ピアヘルパー活動



子ども生活専攻のピアヘルパーの資格を持つ学生のうち3名が宮城県松島高等学校に伺い、大学進学予定の生徒にピアヘルパー活動を行いました。進学前の不安な気持ちを払拭できたかな?

詳細はこちら
click!

M 12/21 令和5年度子ども生活専攻実習実践報告会



子ども生活専攻2年生が5つのグループ（心構え、身体・ゲーム、製作、子どもの姿、表現）に分かれて実習報告や実演を行いました。1年生は楽しく参加しながら先輩の話に耳を傾け、次年度の参考にしていきます。

N 12/22 クリスマスパーティー



学生会主催のクリスマスパーティー♪放課後に学生たちが集まり、音楽ライブにプレゼント交換など、一足早いクリスマスを楽しみました。様々な学科専攻の学生たちの交流の場となりました。

詳細はこちら
click!

O 2/1 校外実習報告会



食物栄養学専攻2年生が集団給食施設での校外実習で学んだ内容（実習内容、自主研究）を報告しました。聴講した1年生は熱心にメモを取り、今後の実習に向けてイメージをつかむ貴重な時間となりました。

P 2/1 プライダル研修



服飾文化専攻2年次対象にプライダル研修を実施しました。江陽グランドホテルにて婚礼式場や撮影スタジオ見学、講習、衣装の試着など、プライダルについて学ぶ大変貴重な機会となりました。

詳細はこちら
click!

Q 2/5 「嫌われベーコン」を用いた学内レシピコンテスト



食物栄養学専攻にて有限会社ジャンボン・メゾンとの共催でレシピコンテストを実施しました。食物栄養学専攻1年生全員がレシピ作成に挑戦し、各審査を突破した3名で競われました。

詳細はこちら
click!

R 3月 大健生の研究世界に羽ばたく



健康栄養学専攻4年の佐々木菜桜さんと澤村胡春さんが高橋文講師と中尾真理教授と共にに行った研究が、米国嚥下学会で発表される研究に選ばれました。

詳細はこちら
click!

OPEN CAMPUS

2024

開催時間・内容は各回異なります
本学 HP にて詳細をご確認ください

2025

詳細はこちら
click!

6/9sun・7/13sat・8/4sun・9/21sat・10/19sat・12/7sat・3/22sat

子どもから大人まで、様々な連携活動!



2023

11/17

附属すみ幼稚園 × 短大の食育

わくわくくっきんぐ

短大の食物栄養学専攻1年生は、5歳児を対象に、保育活動と連携した食育を行いました。

毎年、すみ幼稚園の園児たちは、生文高校の生徒さんとさつまいもの苗を植え、芋ほりをしています。今年度は調理体験をしてみんなで食べる活動を、短大が担当しました。学生たちが考案したメニューは「さつまいもち」。3チームに分かれて、室内装飾やウェルカムカードづくり、調理の実演とサポート、食育クイズ・手遊びを行いました。学生からは「一緒に食べたときに、おいしかった、もう一回食べたい、お母さんに作ってもらおうかな!」など話していて嬉しかった。「相手のことを考えて準備、対応することの重要性がよく理解できた」などの感想が聞かれました。



詳細はこちら
click!



2024

1/13

地域連携事業

健康づくり講座

健康栄養学専攻の嶋原美智子准教授と学生が、虹の丘連合町内会の方々に対して健康づくり講座を行いました。災害食についての講演と、学生による「ポリ袋炊飯」実演、アルファ化米・レトルトカレー等の試食を行いました。参加者は水の大切さを改めて感じたようで、水についての質問が多数寄せられました。

参加された方々は、自宅での非常食・災害食について考えるきっかけになったのではないのでしょうか。

災害時にポリ袋でご飯を炊く方法

袋をあけてそのままご飯を食べれば、衛生的で食器もいりません

材料（1人前） 米 1/2 カップ、水 1/2 カップ

その他準備物 カセットコンロまたはまき用釜、大きな鍋、料理用ポリ袋（1人1枚）茹でるための水

作り方

- ①料理用ポリ袋に米と水を入れ、できるだけ空気を抜き、袋の上の方を縛る
- ②カセットコンロまたはまき用釜で鍋にお湯を沸かす
- ③①を沸騰したお湯に入れ、落し蓋をしてお湯の中に沈め 25 ～ 30 分茹でる



空気をなるべく
入れないように
しましょう

裏面「頭のたいそう」こたえ Q1 は A（言葉の中に「数字」が入っているグループ） Q2 は B（その物をつかう動作が「かける」グループ）